

第5次名護市総合計画策定プロジェクト



# よこたかよ かんとく4



名護ゆんたく  
5/20(月)市民会館中ホール



屋我地ゆんたく  
5/21(火)屋我地支所ホール



久志ゆんたく  
5/21(火)久志支所ホール  
5/22(水)豊原公民館ホール



屋部ゆんたく  
5/23(木)屋部公民館ホール



羽地ゆんたく  
5/24(金)羽地支所ホール

今後 10 年間のまちの指針となる総合計画を、たくさんの方々に参加していただき進めています。第 4 回よってたかってゆんたくでは、全地区合同で開催した第 3 回よってたかってゆんたくで発表した「地区の未来」を実現するための重点プロジェクトについて話し合いました。

# よってかたってゆんたくとは

「よってかたってゆんたく」は、市民のみなさんが地域や名護市の未来を考え話し合っていくための場で、これまで11月・2月・4月にワークショップを開催し地区の未来について話し合ってきました。これまでの3回のワークショップを通じて各地区の「地区の未来」とそれを実現するための「重点プロジェクト」についてまとめました。



第1回よってかたってゆんたく



第2回よってかたってゆんたく（カフェイベント・ワークショップ）



第3回よってかたってゆんたく

## 第4回よってかたってゆんたくについて

### ワークショッププログラム

- 1 はじめに
- 2 「よってかたってゆんたく」について
- 3 話し合ってきた「地区の未来」の発表
- 4 ワーク①「T型集落点検ワークをやってみよう」
- 5 話題提供「わたしたちの未来と計画づくり」
- 6 ワーク②「重点プロジェクトを実現するためのアイデアを考えよう」
- 7 共有
- 8 おわりに



### 各地区の未来の発表

各地区で話し合ってきた地区のビジョンと重点プロジェクトについて、名護市役所策定チームのメンバーから発表を行いました。



### ワーク①「T型集落点検ワークをやってみよう」

参加者の血縁のつながりについて地図上にシールを使って見える化し、これから各地区でプロジェクトを実現する際に協力してもらえそうなつながりがあることについて、実感するワークを行いました。



親、兄弟等の血縁の親族について、家系図に書き出しました。



家系図に書き出した親族について、それぞれがどこに住んでいるかを地図にシールで貼って見える化しました。



各グループでの結果を共有し、地区ごとの特徴について話し合いました。

### ワーク②「重点プロジェクトを実現するためのアイデアを考えよう」

地区の未来を実現するための重点プロジェクトについて、関心のあるプロジェクトごとにグループにわかれ、実現するためのアイデアについて話し合いました。

## 名護地区

日時：5月20日（月）18:30-21:00

会場：市民会館中ホール

名護地区で話し合ってきた「地区の未来」

### 人・まち・自然 いいとこどり 名護



重点プロジェクト案	ワークショップで出たアイデア・意見
新しい時代の「まちなか」づくりプロジェクト+若者のチャレンジを応援するプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街にコンセプトをもって表現し、他地域との差別化する</li> <li>・チャレンジをサポートするしくみづくり（チャレンジの方法やサポートの情報提供、マッチング、子どもの預かり）</li> </ul>
美しい海浜エリアを守り楽しむプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海岸沿いの環境整備（道の整備、店舗、ベンチ、シャワー施設）</li> <li>・海岸を活用した環境教育やプログラムの実施</li> </ul>
来訪者と良質なつながりをつくるプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いいとこどり名護」を編集・発信</li> <li>・歩いて観光できるまちづくり（文化財を見やすく、ホテルとの連携）</li> <li>・地域福祉と連携した、コミュニティバスなどの移動手段の整備</li> </ul>
健康づくりを皆で支えるプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名桜大学と連携した Personal Healyh Record(PHR) などを活用したモデルづくり</li> <li>・健康の大切さをつたえ、楽しく健康づくりができる仕組みやプログラムづくり</li> </ul>

## 屋我地地区

日時：5月21日（火）18:30-21:00

会場：屋我地支所ホール

屋我地地区で話し合ってきた「地区の未来」

### 子供たちの未来や 人と自然の懸け橋となる島 ～島の自然の中でそれぞれの暮らし方～



重点プロジェクト案	ワークショップで出たアイデア・意見
島の資源を活かした新たな仕事と学びの場づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコツアーの仕事</li> <li>・自然を活かした学び、環境教育、島の自然・文化を知っている地元の人の活躍</li> <li>・島での夜の過ごし方の提案</li> </ul>
島の暮らしを知り、共に育む「愛ランドプロジェクト」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島外に出た子どもが戻ってこれるようにする（住環境・仕事など）</li> <li>・島らしい教育（自然、農業、海洋）</li> <li>・生活支援の体制づくり（自治会強化、高齢者の見守り、交通）</li> </ul>
島の“空き”スペース活用プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊休農地の活用（市民農園、イベント時の活用、農園のアドバイザー）</li> <li>・屋我地中学校跡地の活用（スポーツ・合宿施設、自然観察）</li> <li>・コミュニティスペース（カフェ、朝ご飯、リタイヤしたおじさんの居場所、子どもの預かり）</li> </ul>

# 久志地区

日時：5月21日（火）18:30-21:00

会場：久志支所ホール

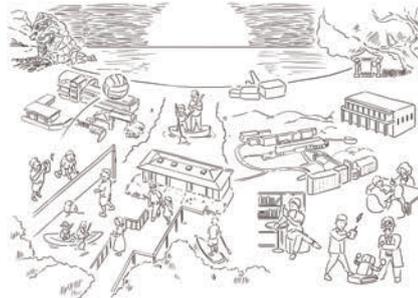
5月22日（水）18:30-21:00

会場：豊原公民館ホール

久志地区で話し合ってきた「地区の未来」

## 日昇るまち

～久志から輝く明るいミライ



### 久志支所でのワークショップ結果

重点プロジェクト案	ワークショップで出たアイデア・意見
わんさか大浦パーク・共同売店を基点とした暮らしの支え合いづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わんさか大浦パークを稼げる産業の拠点に（道の駅、トイレ休憩室増設）</li> <li>・わんさか・公民館・共同売店に居場所機能を集約</li> <li>・共同売店でネットスーパー代行、移動販売車でニーズ調査</li> </ul>
豊かな自然を学びながらいかすプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人々が地元の地域資源や自然を知る（地元向けに地域での体験プログラム、地域内広報誌）</li> <li>・学校教育と地域の魅力の連携を推進</li> <li>・地域と保全と活用のルールをつくる</li> <li>・区の組織の横連携を強化し、活動の基盤作りをする</li> </ul>
子供から高齢者まで居場所と交流の拠点づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネート機能の強化（地域の公共施設や公民館などとの連携、住む場所や働く場のマッチング）</li> <li>・安心して暮らせる地域づくり（地域の人々が課題解決できるように、高齢者のサポート、顔の見える関係）</li> </ul>
※新規プロジェクト提案 わんさか大浦パークを拠点に稼げる地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域全体で稼いでいくことで地域の暮らしや風景を守っていく</li> <li>・ビジネス視点から地域を捉え、地域の課題を解決するコミュニティビジネスや、地域の良さを活かしたビジネスが生まれていく</li> <li>・わんさか大浦パークが拠点となり、人材育成や、商品・サービスの強化、情報発信を行う</li> </ul>



### 豊原公民館でのワークショップ結果

重点プロジェクト案	ワークショップで出たアイデア・意見
わんさか大浦パーク・共同売店を基点とした暮らしの支え合いづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お年寄りの居場所、ゆんたくの場所づくり（公民館の活用、昔は売店だったがなくなってしまった）</li> <li>・お年寄りの買い物支援（インターネットで選ぶのが大変、ゆんたくの場に届けて欲しい、コミュニティバス、近隣市町村との連携）</li> <li>・特産品をつくってPR</li> </ul>
豊かな自然を学びながらいかすプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光資源として海を活用（ビーチの施設整備、キャンプ場、マリンスポーツ）</li> <li>・海や自然をキレイにする清掃活動に企業が参加して欲しい</li> <li>・学校での自然体験型の教育の実施</li> </ul>
子供から高齢者まで居場所と交流の拠点づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもから高齢者が集まる場所づくり（サークル活動・安全な遊具）</li> <li>・久志の暮らしを充実させる（買い物できる場所、医療、交通、暮らしの情報発信）</li> <li>・企業や学生との交流（学生が楽しめる場所、みらい館等の勤務者の仕事後の余暇）</li> </ul>



## 屋部地区

日時：5月23日（木）18:30-21:00

会場：屋部公民館ホール

屋部地区で話し合ってきた「地区の未来」

カコを探る・イマを創る・ミライを拓く

七色スパイラル

～屋部ってる？屋部ってる！～



重点プロジェクト案	ワークショップで出たアイデア・意見
「屋部ってる！」シマづくり子ども育成プロジェクト (キャリア教育)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋部らしい授業（地域の資源・仕事、自然、豊年祭）</li> <li>・地域とつながる教育（学校と地域の話し合いの場、カリキュラム作り）</li> <li>・住民による住民向けの市民講座（得意なことを教え合う）</li> </ul>
屋部七色地元愛醸成プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の資源を活かしたビジネスづくり（屋部寺グッズ、屋部大根、民泊）</li> <li>・地域の魅力の見える化、子どもへの伝承（伝統行事、誇り、地域のつながり）</li> <li>・企業との連携による実現</li> </ul>
「屋部ってる？屋部ってる！」 屋部七色情報発信プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の「語り場」づくり（人々ができることがつながる場）</li> <li>・地域の生活情報がわかるローカル Web メディア</li> <li>・メディアと連動した企画（クラウドファンディング、イベント、地元住民向けサービス）</li> </ul>

## 羽地地区

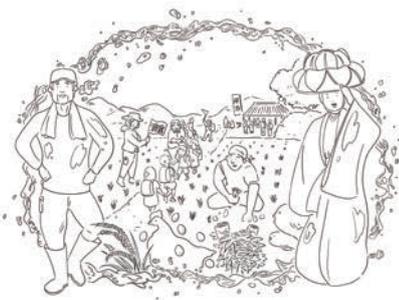
日時：5月24日（金）18:30-21:00

会場：屋部公民館ホール

羽地地区で話し合ってきた「地区の未来」

シチマンタル

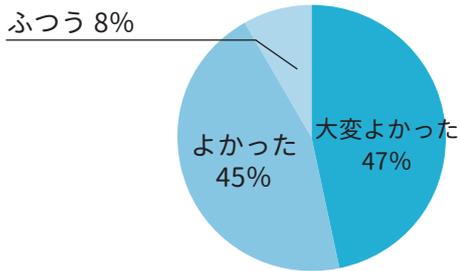
～羽ばたけ地域の宝物 つながりで育む地元愛～



重点プロジェクト案	ワークショップで出たアイデア・意見
羽地で働きたい。水資源を生かした産業活性化プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・羽地内海を活かした魅力づくり（カヤック、かんでな丸、魚の養殖など）</li> <li>・田んぼをツーリズムで活用し、水田を多くする（田植え・稲刈り体験、どろんこ祭り）</li> <li>・水資源を活かした商品づくり（外来種の活用、羽地の水）</li> </ul>
子育てと地域のつながりプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加のしやすい環境づくり（公民館を使いやすく集まりやすくする）</li> <li>・魅力あるプログラムづくり（活動したい人と利用したい人のマッチング、学生・サポーターと連携）</li> <li>・地域の人とのつながりづくり（子どもや大人や高齢者が気づいたら一緒にいるゆるさ）</li> </ul>
地域の記憶を伝えつなぐプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統芸能を守りつつ、参加しやすく続けやすくするため工夫する</li> <li>・戦争の記憶の継承（語り部の実施、マップ作り）</li> <li>・防災について、1人1人の防災意識を高めつつ、地域での防災の協働体制作り</li> </ul>

# ふりかえりアンケート

Q よってたかってゆんたくの感想を教えてください



Q 各地区の「地区の未来」について一緒に取り組みたいことや関心のあるテーマ

- ・コーディネート機能の充実を推進
- ・高齢者の交流の場
- ・地域の人が講師となる授業
- ・公民館を子育て拠点に
- ・まずはみずから情報発信を行うこと
- ・人とつながること

Q よってたかってゆんたくで一番印象に残っていること

- ・各地区の特色を活かしたプロジェクトができあがってきていること
- ・地元愛が素晴らしい
- ・素直な思いで話し合えた
- ・このような話し合いの場をつくるのが地域発展のコアになる

Q 第5次名護市総合計画策定プロジェクトについて期待することや気になること

- ・多くの楽しいアイデアが反映されたプロジェクトになることを期待している
- ・参画し良い街にしていきたい
- ・どんなことも継続することが大切
- ・名護市を中心として北部全体のプロジェクトを考えたい

## 今後のスケジュール

今後は、これまでの各地区での話し合いの結果から地区別計画をまとめ、8月末頃には地区別計画を地域のみなさまへお披露目する予定です。

またお披露目会の予定が決まりましたら、みなさまへお知らせします。



### studio-L

studio-L (スタジオエル) は、代表の山崎亮が2005年に設立。地域の課題を地域に住むひとたちが解決するコミュニティデザインに携わる。これまでに、海士町総合復興計画、瀬戸内しまのわなど、まちづくりのワークショップや住民参画の総合計画づくりなどに携わっている。http://www.stu-

### 問い合わせ

名護市地域政策部企画情報課企画調整係 担当:比嘉  
e-mail:kikakujouhou@city.nago.lg.jp

今後の予定や最新情報は「よってたかってゆんたくFacebookページ」にて発信しています。Facebookで「よってたかってゆんたく」で検索!  
URL: https://goo.gl/8bnWRD